

オンラインレッスン シンプルトラベルジャパニーズ 利用（りよう）のための決（き）まり

株式会社（かぶしきがいしゃ）インカレックスの「オンラインレッスン りよこうのシンプルジャパニーズ」のサービスをユーザーが使（つか）うときの、約束（やくそく）や決（き）まりを下（した）に書（か）きました。

ユーザーとは、このサービスに申（もう）し込（こ）みをして、すでにユーザー登録（とうろく）をしている人（ひと）、またはこれからユーザー登録をする人のことです。

このサービスを使（つか）う前（まえ）に、かならずぜんぶよく読（よ）んでください。そしてこの決（き）まりに同意（どうい）してください。

私たちの会社は、ユーザーが登録（とうろく）をするとき、この決まりの内容（ないよう）をわかって、約束を守（まも）ることに同意（どうい）してくれたと考（かんが）えます。

第1条 〈 決（き）まりの範囲（はんい）または変更（へんこう） 〉

1. この決（き）まりは、このサービスを使（つか）うとき、私たちの会社（かいしゃ）とユーザーに必要（ひつよう）なものです。

ユーザーは、この決まりをかならず守（まも）らなければなりません。

2. 私たちの会社（かいしゃ）は、ユーザーの同意（どうい）がなくても、決（き）まりを変（か）えることができます。

そして変わった決まりが、ウェブに出（で）たときから、新（あた）らしい決まりになります。

第2条 〈 ユーザー登録（とうろく） 〉

1. ユーザー登録（とうろく）したい人（ひと）は、私たちの会社（かいしゃ）の指示（しじ）の通りに、登録（とうろく）しなければなりません。

ユーザー登録したい人は、（1）～（7）に同意（どうい）しなければなりません。

（1） この決（き）まりをよく読（よ）んで、内容（ないよう）を理解（りかい）して、私たちの会社のオンライン「SuperSaas 予約（よやく）システム」で、サービスに登録（とうろく）してください。

（2） 私たちの会社が決（き）めたお金（かね）を払（はら）う方法（ほうほう）「Paypal」で払（はら）ってください。

※私たちの会社はユーザーがポイントを買（か）う前（まえ）に、「レッスンのお金を払（はら）ってください」と言（い）うことはありません。

（3） 名前（なまえ）・メールアドレス・その他（た）について、うそをつかないで、正（ただ）しく登録（とうろく）してください。そして、個人（こじん）情報（じょうほう）は、ユーザーが自分（じぶん）でちゃんと管理（かんり）してください。

（4） このサービスを使（つか）う前（まえ）に、デバイスや通信（つうしん）環境（かんきょう）が問題（もんだい）ないことを確認（かくにん）してください。そしてオンラインレッスンができることを確認してください。

- (5) 20歳(さい)未満(みまん)の人(ひと)がユーザー登録(とうろく)をしたいときは、保護者(ほごしゃ)の同意(どうい)が必要(ひつよう)です。
- (6) 私たちの会社の先生(せんせい)は、日本語(にほんご)だけでレッスンする先生(せんせい)と他(ほか)の国(くに)のことばも話(はな)せる先生(せんせい)がいます。
- (7) 私たちの会社は、レッスンをする先生(せんせい)に、レッスンに必要な(ひつよう)なユーザーの情報(じょうほう)を伝(つた)えます。

2. ユーザーになりたい人(ひと)が(1)～(8)のどれかのとき、私たちの会社は、理由(りゆう)を知(し)らせないで、登録(とうろく)をしないことがあります。また、ユーザーに登録(とうろく)したあとも、(1)～(8)のことがあったとき、ユーザー登録(とうろく)を消(け)すことがあります。

- (1) ユーザーになりたい人が、本人(ほんにん)ではないとき
- (2) ユーザーになりたい人が、もうこのサービスに登録(とうろく)しているとき
- (3) ユーザーになりたい人とメールアドレスなどで連絡(れんらく)ができないとき
- (4) ユーザーになりたい人が、この決(き)まりを守(まも)らなくて、今(いま)までにユーザー登録(とうろく)が消(け)されたことがあるとき
- (5) ユーザー登録(とうろく)した内容(ないよう)が本当(ほんとう)ではないとき
- (6) ユーザーになりたい人が、このサービスや会社に迷惑(めいわく)をかける人(ひと)かもしれないとき
- (7) ユーザーがお金(かね)を払(はら)うときに使(つか)うクレジットカードが、クレジット会社(クレジットかいしゃ)から使うことを禁(きん)止(し)されているとき
- (8) 私たちの会社が、ユーザーがこのサービスに登録(とうろく)することに問題(もんだい)があると考(かん)が(か)えたとき

第3条 〈 登録(とうろく)した情報(じょうほう)を変(か)える 〉

私たちの会社(かいしゃ)に登録(とうろく)したユーザーの情報(じょうほう)が変わ(かわ)ったとき、すぐ(すぐ)にサイト(さいと)のユーザー設定(せってい)から、自分(じぶん)で新(あたら)しい情報(じょうほう)に変(か)えること。

もし、ユーザーが登録(とうろく)の内容(ないよう)を変(か)えなかつたことが原因(げんいん)で、トラブル(たふらぶる)があつても私たちの会社(かいしゃ)は責任(せきにん)をもちません。

第4条 〈 ユーザー情報(じょうほう)の扱(あ)い方(かた) 〉

1. 私たちの会社(かいしゃ)は、ユーザーが登録(とうろく)した個人(こじん)データ(た)や情報(じょうほう)は、責任(せきにん)をもち管理(かんり)します。

でも、(1)～(4)の場合(ばあい)には、必要(ひつよう)な人(ひと)だけの個人データ(た)を他(ほか)の人(ひと)に見(み)せることがあります。

- (1) ユーザーが同意(どうい)しているとき
- (2) 警察(けいさつ)などの機関(きかん)から、情報(じょうほう)を聞(き)かれたとき
- (3) 個人(こじん)の名前(なまえ)を出(だ)さないで、情報(じょうほう)をだすとき

(4) このサービスの運営（うんえい）が私たちの会社から他の人になるとき

2. 次（つぎ）の場合（ばあい）は、先生（せんせい）はレッスンでユーザーを本名（ほんみょう）で呼（よ）びます。たとえば、ユーザーが zoom の名前（なまえ）を本名にしているとき。

3. 私たちの会社は先生（せんせい）がレッスンに必要な（ひつよう）なユーザーの情報（じょうほう）を伝（つた）えます。

第5条 〈 ユーザーID やパスワードの管理（かんり） 〉

1. ユーザーは、このサービスの予約（よやく）システムを使（つか）うとき、自分（じぶん）が設定（せってい）したユーザーID・パスワードで、登録（とうろく）の手続（てつづ）き、予約（よやく）、支払（しはら）いをしてください。

2. レッスンに必要な（ひつよう）な zoom の ミーティング ID やパスワードは、レッスンの先生（せんせい）が、レッスンする日（ひ）までにメールで送（おく）ります。それを使（つか）ってください。

3. ユーザーは、先生から送られたミーティング ID・パスワードをしっかりと管理（かんり）してください。ユーザーの管理が安全（あんぜん）でなかったとき、使い方（つかいかた）を間違（まちが）えたとき、他（ほか）の人（ひと）に使われてトラブルが起（お）きたとき、私たちの会社は責任（せきにん）をもちません。

4. もし、自分のユーザーID・パスワードが盗（ぬす）まれたり、忘（わす）れたり、他の人に使われていることがわかったときは、すぐに私たちの会社に連絡（れんらく）してください。また、先生から送られたレッスンのミーティング ID・パスワードが盗（ぬす）まれたり、忘（わす）れたり、他の人に使われていることがわかったときは、レッスンの先生に知（し）らせて、先生の言（い）うとおりにしてください。

第6条 〈 このサービスを使（つか）うとき、禁止（きんし）していること 〉

1. ユーザーや他（ほか）の人（ひと）は、（1）～（18）をしてはいけません。

(1) ユーザーが私たちの会社のサイトやこのサービスの権利（けんり）を不正（ふせい）に使（つか）うこと

(2) ユーザーが犯罪（はんざい）になること

(3) ユーザーが公共（こうきょう）のマナーや決（き）まりを守（まも）らないこと

(4) ユーザーがこのサービスの運営（うんえい）に迷惑（めいわく）をかけること

(5) ユーザーが法律（ほうりつ）を守らないこと

(6) ユーザーが他（ほか）のユーザーや私たちの会社のスタッフ、先生（せんせい）、の悪口（わるぐち）を言（い）ったり、信用（しんよう）にダメージを与（あた）えること。またハラメントをすること。

- (7) ユーザーが他のユーザー、私たちの会社、スタッフ、先生に対してお金(かね)の問題(もんだい)を与(あた)えたり、心(こころ)にダメージを与えたりすること
- (8) ユーザーが自分(じぶん)の仕事(しごと)を紹介(しょうかい)したり、商品(しょうひん)を売(う)ったり、アイデアを盗(ぬす)んだりすること
- (9) ユーザーが私たちの会社と先生の著作権(ちよさくけん)・特許権(とっきょけん)・商標権(しょうひょうけん)・肖像権(しょうぞうけん)・プライバシーにダメージを与(あた)えること
- (10) ユーザーが先生をいやな気持ちにさせること
または、先生がレッスンするときに迷惑(めいわく)をかけること
- (11) ユーザーが先生の給料(きゅうりょう)やシフトなどを調(しら)べようとすること
または私たちの会社の秘密(ひみつ)を調(しら)べようとすること
- (12) ユーザーが先生を他の仕事(しごと)に誘(さそ)うこと
- (13) ユーザーがオンライン、オフラインで、先生と個人的(こじんてき)に連絡(れんらく)をしようとしたり、会(あ)おうとすること
- (14) ユーザーがレッスンを録画(ろくが)したり、録音(ろくおん)したり、先生の写真(しゃしん)をSNSにアップロードしたりすること
またそれをユーザーではない人にあげること
- (15) ユーザーが私たちの会社以外(いがい)の著作権(ちよさくけん)・肖像権(しょうぞうけん)にダメージを与えること
- (16) ユーザーIDやパスワードを何人(なんにん)かのユーザーで使(つか)うこと
- (17) ユーザーとしての権利(けんり)を他の人にあげたり、貸(か)したりすること
- (18) その他、私たちの会社がユーザーとして正(ただ)しくないと思(かんが)えること

2. ユーザーのしたことが、(1)～(18)の禁止(きんし)している内容(ないよう)になるかどうかは、私たちの会社が(き)めます。また、それを私たちの会社はユーザーに説明(せつめい)をする責任(せきにん)をもちません。

3. ユーザーは、(1)～(18)を守らなかったことが原因(げんいん)で、私たちの会社または他の人にダメージを与(あ)えたとき、ユーザー登録をやめたあとでも、ユーザーは法律(ほうりつ)で決(き)められた責任(せきにん)を守らなくてははいけない。

第7条 サービスの決(き)まり

ユーザーは、次のサービスに賛成(さんせい)して、守(まも)らなければなりません。

1. ポイントレッスンのシステム

- (1) ユーザーは、はじめに私(わたし)たちの会社(かいしゃ)が決(き)めたポイントを買(か)います。そしてポイントを使(つか)ってぜんぶのサービスを受(う)けることができます。
- (2) レッスンを受けるためには、ユーザーは、私たちの会社が決めたコースを先(さき)に予約(よやく)します。そして予約したレッスンの日時(にちじ)に、zoomにログインしてレッスンを受けます。
- (3) ユーザーは、自分(じぶん)でレッスンが始(はじ)まる5分前(ふんまえ)には、先生(せんせい)からメールでもらったzoomミーティングアカウントにログインしてください。

2. サービスの利用料（りょうりょう）

- (1) このサービスのポイント料金（りょうきん）は、サイトに書（か）かれています。
ユーザーは、サイトを見（み）て、ポイント料金を先（さき）に払（はら）って、ポイントを買（か）います。
- (2) 買ったポイントは、期限（きげん）がありません。ずっと使（つか）うことができます。
でも、第8条（7）に書いてあるように、1年間（ねんかん）、このサービスを利用（りょう）しなかったとき、ユーザー登録（とうろく）は自動的（じどうてき）に消（き）えます。そして残（のこ）っているポイントもぜんぶ消えます。
- (3) 私たちの会社は、ユーザーに連絡（れんらく）してから、新（あた）らしいシステムや料金に変（か）えることがあります。

3. 支払（しはら）いの方法（ほうほう）

- (1) ユーザーは、このサービスのポイント料金（りょうきん）をPayPalで払（はら）ってください。
- (2) PayPalがクレジットカードの会社（かいしゃ）の仕事（しごと）をぜんぶします。
- (3) PayPalがお金（か）に関するぜんぶの仕事（しごと）をしますから、私たちの会社はお金の質問（しつもん）やトラブルなどは受（う）けません。

4. レッスン以外の商品（しょうひん）を買（か）う

ユーザーは、私たちの会社か先生（せんせい）が作った商品（しょうひん）をポイントで買うことができます。
買った商品は期限内（きげんない）に受（う）け取（と）ることができます。

5. 返金（へんきん）について

私たちの会社は、ユーザーにどのような理由（りゆう）があっても、料金（りょうきん）は返（かえ）しません。でも、私たちの会社に理由（りゆう）がある場合（ばあい）は、ひとりひとり私たちの会社が考（かんが）えて決（き）めます。

6. レッスン時間（じかん）

- (1) レッスンを受（う）けられる時間（じかん）は、このサイトで決（き）められています。私たちの会社が、レッスンの時間（じかん）を変（か）えるときはこのサイトで連絡（れんらく）します。
- (2) レッスンが始（はじ）まる時間は、ぜんぶ日本の時間（じかん）で書（か）いてあります。

7. サービスの制限（せいげん）

- (1) 私たちの会社は、ユーザーが使（つか）いやすくなるために、ユーザーの予約回数（よやくかいすう）をコントロールできます。
- (2) ユーザーのデバイスやネットワークのトラブルでレッスンができなかったとき、またはレッスンが第6条の理由（りゆう）で、続（つづ）けられない時は、私たちの会社またはレッスンの先生（せんせい）は、そのユーザーのレッスンを途中（とちゅう）でもレッスンをやめることがあります。
- (3) (2)の理由（りゆう）でレッスンを最後（さいご）まで受（う）けられなかったときも、そのユーザーはレッスンの料金（りょうきん）は返（かえ）しません。
ただし、ユーザーの通信（つうしん）トラブルでレッスンを受（う）けられなくなり、

レッスンをやめたときに1回だけポイントを返します。

8. レッソンの録音（ろくおん）・ビデオをとること

- (1) ユーザーは、先生（せんせい）がレッスンを録音、録画（ろくが）することを認（みと）めてください。この録音、録画の目的（もくてき）は、私たちの会社が先生のレッスンのやり方（かた）、レッスンの内容（ないよう）やWi-Fiの状況（じょうきょう）をチェックするためです。それ以外（いがい）の目的（もくてき）には使（つか）いません。
- (2) ユーザーがレッスンを録音、録画をしてはいけません。

9. レッソンのキャンセル

- (1) ユーザーはレッスンをキャンセルするとき、レッスンが始（はじ）まる日本時間（にほんじかん）の48時間前（まえ）までにしなければなりません。自分（じぶん）の国（くに）の時間（じかん）ではありません。日本の時間です。
サイトからキャンセルの手続（てつづ）きをしてください。やり方（かた）は、私たちの会社が決（き）めた方法（ほうほう）でしてください。
48時間前までにキャンセルすれば、レッスンのポイントをユーザーに返（かえ）します。
- (2) 予約（よやく）したレッスンが始（はじ）まる48時間以内（いない）にキャンセルをするときは、オンラインのサイトからはできません。その場合（ばあい）は、私たちの会社のメールかLINEアプリから、キャンセルの連絡（れんらく）をしなくてはなりません。
レッスンが始まる48時間以内のキャンセルの時、レッスンポイントは返しません。
- (3) 連絡をしないでレッスンを休（やす）んだとき、第9条（6）に書いてあるように、1回目（かいめ）と2回目はきびしく注意（ちゅうい）します。でも3回目のときは、ユーザーはやめなければなりません。そしてレッスンポイントもなくなります。
- (4) 先生（せんせい）の理由（りゆう）でレッスンができない時（とき）私たちの会社がそのレッスンの予約をキャンセルできます。
このレッスン中止（ちゅうし）の連絡は、ユーザーのメールアドレスに送（おく）ります。
また、この場合、私たちの会社がキャンセルしたレッスンのポイントはユーザーに返（かえ）します。

10. 遅刻（ちこく）・欠席（けっせき）

- (1) ユーザーのパソコンやインターネットのトラブル、またはユーザーの個人的（こじんてき）な理由（りゆう）で、レッスンに遅（おく）れるとき、15分過（す）ぎたら欠席（けっせき）になります。そのあとレッスンを受（う）けることはできません。
欠席（けっせき）のときは、レッスンポイントは返（かえ）しません。また、レッスン時間（じかん）を変（か）えたり、時間（じかん）をのぼすこともできません。
- (2) 私たちの会社は、ユーザーがレッスンの途中（とちゅう）でログアウトしたり、欠席したり、他（ほか）のトラブルでレッスンが受けられなかったことについて、ユーザーからのクレームは受けません。

11. 私たちの会社が責任（せきにん）をもたないこと

- (1) 私たち会社は、下（した）の①②以外（いがい）の理由（りゆう）では、責任をもちません。

- ①私たちの会社のサイトのシステムエラーが原因（げんいん）で、レッスンが受（う）けられなかったとき。
- ②私たちの会社のまちがいが原因（げんいん）で、レッスンができなくなったとき。
- ③ユーザーの通信（つうしん）トラブルでレッスンが途中（とちゅう）から受（う）けられなかったときで、1回だけポイントを返してもらったことがあるとき。
- (2) (1) のトラブルが起（お）きた時（とき）、すぐに私たちの会社または先生（せんせい）にメールで連絡してください。
- この場合（ばあい）、他のオンラインシステムを使（つ）うか、他（ほか）の日にレッスンをします。

第8条 休会（きゅうかい）・退会（たいかい）

ユーザーがこのサービスを休（やす）む時（とき）、やめるときは、手続（てつづ）きは必要（ひつよう）ありません。ユーザーが1年間（ねんかん）、このサービスを使（つか）わない場合（ばあい）は、ユーザー資格（しかく）は自動的に（じどうてき）なくなります。そして残（のこ）っているポイントも消（き）えます。

第9条 ユーザーの取り消し・不承認（ふしょうにん）

1. ユーザーが（1）から（8）の場合（ばあい）、私たちの会社はユーザーに連絡（れんらく）しないで、ユーザーの資格（しかく）を消（け）すことができます。

(1) 第9条（だい9じょう）のどれかの場合

(2) このサービスの利用料金（りようりょうきん）を払（はら）わなかった場合。

(3) よくない目的（もくてき）でこのサービスを使（つか）ったり、そう見（み）えるとき。

(4) 私たちの会社のサービスの運営（うんえい）に迷惑（めいわく）をかけた場合

(5) ユーザーと連絡（れんらく）がとれなくなった場合

(6) 私たちの会社がそのユーザーを会員（かいいん）として認（みと）めることができなかった場合

(7) ユーザーが1年間（1ねんかん）、このサービスを使（つか）わなかった場合

(8) その他、このルールのどれかを守（まも）れなかった場合

2. ユーザーは、ユーザー資格（しかく）を消（け）された場合（ばあい）、私たちの会社にその料金（りょうきん）のぜんぶをすぐに払（はら）わなければなりません。また私たちの会社はユーザーが払った料金をユーザーに返（かえ）す、決（き）まりはありません。

3. 私たち会社がユーザー資格を消した場合、そのユーザーまたはその他（ほか）の人にトラブルが起（お）きても、私たちの会社は責任（せきにん）を持（も）ちません。

第10条 サービスの中断（ちゅうだん）・終了（しゅうりょう）

私たちの会社が、このサービスをやめる時（とき）、私たちの会社のサイトかメールで連絡（れんらく）します。もし、私たちの会社が急（いそ）いでサービスをやめなくてはいけない正（ただ）しい理由（りゆう）があるときは、ユーザーに連絡しないで、このサービスを休（やす）んだり、やめたりすることができます。

第11条 情報（じょうほう）の配信（はいしん）について

私たちの会社は、ユーザーに、zoomやメールで情報（じょうほう）を知（し）させます。それから、私たちの会社のSNSで広告（こうこく）・アンケートなどもします。

第12条 SuperSaas や zoom の利用（りよう）

私たちの会社は、SuperSaas や zoom を使（つか）ってこのオンラインレッスンをします。私たちの会社は、ユーザーが SuperSaas と zoom を使うことを1～5の内容（ないよう）にさんせい（さんせい）したと考（かんが）えます。

1. ユーザーは、予約管理（よやくかんり）システムを使（つか）うときのルールについて、SuperSaas のルールを守（まも）ってください。
2. ユーザーは、オンラインシステム zoom のルールを守ってください。
3. レッスンを受（う）けるまでに、zoom をダウンロードしてください。そして zoom が使えることを自分（じぶん）で確認（かくにん）してください。
4. 通話（つうわ）ソフトウェアまたはハードウェアのトラブルが原因（げんいん）で、このサービスが使えない時（とき）、私たちの会社は責任（せきにん）を持ち（も）ちません。
5. レッスンが始（はじ）まってから、通話ソフトウェアのトラブルがあったとき、私たちの会社は責任を持ちません。

第13条 保障（ほしょう）は認（みと）めない

ユーザーは、自分（じぶん）の責任（せきにん）でこのサービスを使（つか）うことを賛成（さんせい）してください。

私たちの会社は、先生の話（はな）した内容（ないよう）、サービスの内容（ないよう）、通信（つうしん）について保証（ほしょう）しません。

1. 私たちの会社は、（1）～（5）について100%の約束（やくそく）ができません。
 - （1）サービス内容（ないよう）がいつも正確か、ユーザーにとってメリットがあるかなどについて。
 - （2）ユーザーがしたい日（ひ）や時間（じかん）にレッスンの予約（よやく）ができること。
 - （3）ユーザーがしたいレッスンや先生の予約ができること。
 - （4）先生のレッスンが、ユーザーの目的（もくてき）と同（おなじ）じであること。
 - （5）同じ先生のレッスンを受（う）けられること
2. ユーザーまたは他（ほか）の人（ひと）が（1）～（5）で起（お）きたトラブルやダメージについて、私たちの会社があやまったり、トラブルを解決（かいけつ）するためにお金（かね）を払（はら）ったりすることはありません。
 - （1）このサービスが使（つか）えなかったとき。
 - （2）ユーザーが受信（じゅしん）したファイルやアクセスしたサイトが原因（げんいん）で、ウィルスに感染（かんせん）したとき。また、ユーザーのパソコンやスマホなどが壊（こわ）れたとき。
 - （3）私たちの会社やスタッフ、先生（せんせい）の話（はな）したことや行動（こうどう）について。
 - （4）先生がレッスンやコンテンツで伝（つた）えた情報（じょうほう）によって起（お）きた

ぜんぶのアクシデントやダメージ。

(5) ①～③の理由(りゆう)でユーザーが100%の利用ができなかったとき。

①急(きゅう)に生徒(せいと)が増(ふ)えて、レッスンの数(かず)が足(た)りないとき。

②地震(じじん)などの災害(さいがい)や、電気(でんき)が止(と)まるトラブル、通信(つうしん)のトラブルなどでレッスンが最後(さいご)までできないとき。

③zoomのトラブルで、オンラインレッスンができないとき。

(6) 原因(げんいん)がわからないトラブルで、サービスが止(と)まってしまったとき。

3. 私たちの会社は、ユーザーが私たちの会社や他(ほか)の人にダメージをあたえた場合(ばあい)、ユーザーはこのダメージに対(たい)するお金(かね)を払(はら)うことがあります。また、ユーザーがこのサービスの登録(とうろく)をやめたあとでも、法律(ほうりつ)の通(とお)りの責任(せきにん)があるし、お金を払わなければなりません。

4. 私たちの会社は、ユーザーがこのサービスを使(つか)うことで起(お)きた、ぜんぶのデメリットやダメージについて責任(せきにん)をもちません。

第14条 権利(けんり)の帰属(きぞく)

1. このサービスのサイトで使(つか)われるすべての画像(がぞう)・素材(そざい)・レイアウト・デザイン・スキーム・システム、ことばについて、肖像権(しょうぞうけん)・著作権(ちよさくけん)・所有権(しよゆうけん)は私たちの会社のものです。ユーザーや他(ほか)の人が私たちの会社に何(なに)も言(い)わないで使(つか)ったり、コピーしたり、他のサイトやテキストに使(つか)ったり、他の人に売(う)ったり、貸(か)したりすることを禁止(きんし)します。

2. このサービスで売られているコンテンツの肖像権・著作権・所有権は、先生または私たちの会社のものです。これをユーザーやほかの人が、私たちの会社になにも言(い)わないで使(つか)ったり、コピーしたり、他の人に売(う)ったり、あげたり、貸(か)すことを禁止(きんし)します。

第15条 運営(うんえい)が他(ほか)の人になることについて

1. 私たちの会社が、このサービスの運営(うんえい)を他の人に渡(わた)すとき、私たちの会社は先(さき)にユーザーに連絡(れんらく)します。それから私たちの会社はぜんぶの権利(けんり)と義務(ぎむ)をそのまま次(つぎ)の運営(うんえい)する人に伝(つた)えます。そして売(う)ったり、他の人と一緒(いっしょ)に運営(うんえい)したり、渡(わた)すことができます。

2. 私たちの会社が運営者(うんえいしゃ)を変(か)えるとき、ユーザーは、私たちの会社が次の運営(うんえい)者にユーザーの登録情報(とうろくじょうほう)を教(おし)えることを受(う)け入(い)れてください。

第16条 準拠法(じゅんきよほう)または合意管轄(ごういかんかつ)

1. このルール（りかい）のしかたは、日本（にほん）の法律（ほうりつ）で考（かんが）えます。
2. このサービスまたは、この規約（きやく）に関係（かんけい）あるユーザーと他（ほか）の人との間（あいだ）で、内容（ないよう）に疑問（ぎもん）やクレームが出（で）たときは、お互（たが）いに解決（かいけつ）できるように、よく話（はな）し合（あ）います。しかし、この話し合（あ）いで、解決（かいけつ）ができないときは、私たちの会社は、裁判所（さいばんしょ）に解決（かいけつ）するための手続（てつづ）きをします。